

勿れ何

昭百
三十八百五十五万七千九百一三十五万八千六百一十四三
高億三以市當完納

市町村豫算 みる市郡税金

卷之三

平市田町四八番地電三一
錦屋銀行人千種正
日刊 伯月曜 定額一ヶ月廿四一部七十
發行所
いわき民報社

卷一百一十五

何れ勿く驚く
昭和二十一年度市町村核算からみる県税附加税一千四百七十五万七千八百三十円、獨立税九百五十四万八千九百九十四円三十錢又
直接減免調査見込額は所得税一億一千九十一万三千二百三十一円十三
錢(封鎖五万一千三百三十四円三十錢)増加所得税一千四百九十一万
四千八百五十万六千五錢、法人税五百五十九万一千六百三十四円三十一錢(封鎖
三十五万七千百三円六十六錢)特別法(税五十四万一千六百八円七十錢、相續
税三十五万七千五百五十三円九十二錢、有價證券株券税一千三百八十一円三十一
錢、交通税四千四百五十六円二十錢、鐵道税三万八千八百六十六円九十七錢、法人
臨時利得税三十三万八千九百三十一円二十八錢、同附加税四十二万四千四百九
三円九十一錢、個人臨時利得税十九万五千八百二十一円七十錢、法人營業税十五
万八千六百七十四円二十五錢、附加税一万八千円九十錢、個人營業税四千三百
八十一円三十錢

合計高額三千三百九十三万一千三百六円七錢となつてゐるが、地方事務所、平税
務所及び市販局では一口の領納もあらずなど徵税の徹底を期すべく頑をいためてい
るが、宗納には現在の納稅義務等からみて相當難しいものとみられてゐる

第三小學校の建築をも三月
ついで、第一のことがあつて

依外 めしたが、一方連貨は民炭四
回より好 方面の全面的協力を求められて、それが一掃に乗り出すことになつた。
成績を示

仙原價千二十圓

自家用玉搗機加工販賣上昇

自家用玉搗機加工販賣は「二十四」の縣自家用調理委員會で、本年から次のように値上げされることになつた。

▲鶴岡坡乾燥料一貫目ににつ

春の饗宴

一月上映の名鑑

半導では、一千八百円半導時、十分以上一〇、二三列車を毎日、製白米三件、三斗及び無主米三十二件、五俵を押收した。なお黒魚頭は一件も無かつた。がうち黒質違反者一名を送致し、教務主任者協議會、市ない教務主任者

内 部 第二イワキ

例のヤミ連申から、今曉もまた、五俵押收

依然多い山元滯貯
中旬の本巣生産調べ
したが
二三

の木炭生
四千五百百キロで上旬の民炭六
万石販は民
一二万八千八百五十五石、官炭二
万四千五百七十七石に較へる。
炭三十四
万四千九
分減して、いるもの。
十九吉官
んど大差ない、といつてよし。
炭一五万
度である、これは輸送面に
大きな支障があるため。
吉の合
計五十二
燃の輸送計画進行率九十%に
對し、郡農業會の輸送所費額は一
萬三千八
十多といふ。低調査するに地方農業
百吉で創
所でも頭を痛めて近づ各關税を
回より好
方而の全面的協力を求めて
成績を示
れが一掃に乘り出すことにな
た。

田とな
申から
前零時二
列車を當
ひ無主車
押收した
無かつた

生産復興運動の展開を期し
求を行つた

と二十六日急電町會を開き、策議の結果三輪組に對し、情を説解して貰へ、何とか方を譲ることゝし直に三輪組に交渉したところ町の三輪組では、あらばと快く譲りを他に譲め、第三校の建築に全力を注ぐことになつた。町でも大喜び、一番札だつた明栄工業に高をやせらざることゝなつたが、町民も三崎組と明栄工業のためとの一點にすべてを聞くに協力してくれた態度に感心している。

集新春に贈る笑の玉手箱？

き四〇円
▲鑑物一貫（一反につき） 銘仙模様もの三八〇円、銘仙しま三五円、銘仙珍珍かすり三九〇円、銘仙縞引かすり三六〇円、羽二重一四円、洋服地九五〇円、裏地二六〇円、婦人服地三八〇円ちりめん二八〇円、コットン五八〇円、洋服地一本分一七〇〇円、名古屋帶（一本分）五八〇円
なほこれによると銘仙しまもの一反の總加工費は縫取税料四十四円、縫糸節百三十円、製縫工賃三百二十円、税金約三百円、農業手取料約四十円で合計八百十円となる。わけだが原料の蘭代丸公の二百二十円を加えればしま銘仙

化粧の上手下手は化粧品の選び方により八分通り決ります

二丁目角
エンドー電一〇〇八
△右旗を振つても輸送が駄目ではネエ、政府のこれもお付の見本。

○下カンと非戰災税の占彈、戰災で逆に肥えた向には何がいく？
○どとのものはとり與へるもの
がらの資本家流でネ

きよつ遂に
再要求 敦組石城文郎が
組白城文郎では二十五年磐
島女に總會を開いて各時代
追七百余名が參集、該敦組
要求に對する二十日の回答
を檢討し、今後の態度につ
て協議したが、縣の回答は
的不滿として文郎の態
大浦 大野林水の水田五百町
大浦 大野林水の水田五百町
歩の種植田のために地元では
明、二十七日縣に向け再要
求され、昨年九月以降の
大、かまどもれす、明、二十七日
第一回交渉を行ふことにな
た、交渉は昨年九月以降の
深夜作業に對して、時間當り
賃金の四九%を要求して、いる
が、輸運側は三〇%の賃を固
持して、いるものである
大野八墓に 速進委員 小名瀬町會選任
時水池を 小名瀬町では自治警察の設立
大浦 大野林水の水田五百町 に伴う設備のために速進委員會
歩の種植田のために地元では 選任した
明、二十七日縣に向け再要
求され、昨年九月以降の
大、かまどもれす、明、二十七日
第一回交渉を行ふことにな
た、交渉は昨年九月以降の
深夜作業に對して、時間當り
賃金の四九%を要求して、いる
が、輸運側は三〇%の賃を固
持して、いるものである
大野八墓に 速進委員 小名瀬町會選任
時水池を 小名瀬町では自治警察の設立
大浦 大野林水の水田五百町 に伴う設備のために速進委員會
歩の種植田のために地元では 選任した
長崎副總長、馬上喜一、小
野禮一、木村祐、飯塚新四郎
江尻三曉郎、小野直一郎
賀、齊藤清吾、坪内清、山
野義成

募金援助困者

官民有力者大會

期日 一月一日
場所 平市公會堂
主催 週刊時事新報社平支社
後援 同胞援後會平支會

私等の知識さん僕等の市長さん
縣會議長さん達は何を演するべせ
うか 署長さん各會社社長さん達
の總出演

孤児物語

◆…………◆孤兒物語 堤信
昭和十五年の春を迎へて私も都農氣質に馳て次第に多様な生活の主人公になることが出来た。學校生活に倦怠的な気持になつて來たのもこの頃である。義務として行くと云う消極的な考へ方で學問に寄する意欲などは微塵もなかった。修身の授業時間などには殆眠りして過ごすもの頃である。しかし先生は隨性な私風に、しかし先生は隨性な私なんかは意識的に用具を忘れて行く具合である。先生は不虞面目として廊下に立たしてお

くのが通例である。それを良いことに先生の目を盗んで運動場に遊びに行き時間が終るのを見計つて歸つて来て再び知らんぶりをして廊下に立つてからいろいろ事が幾度となる。くるり返された。それにもまじで秋田の小学校に居る時は全然興味を持つたなかつた唱歌(音楽)が入学以來(後)の成績で特級し得たことである。要の多い私に又一つの夢を與へた。秋田に居した時などは唱歌の時間に下手なのが恥しくて思つようには聲も出なかつたものである。毎日鬱鬱が鬱鬱になると音聲は美しい波を持ち忽ち人々の評判になつてしまつたのである。流行歌を唱うようになつたのもいつからである。唱歌の時間は私の一人舞台であつた音聲が鬱鬱な先生の親切な指導に私の心は改めて諭する要もあるまい少し話が脇道に外れたが、実はもつて顧客に納得の行く様な作をつくつて欲しい。それは時代劇に依つても明かである。あの人氣の有つた時代劇が何故、氣息えんげきある余命も保たなければならぬ結果を齎したか。それは改めて諭する要もあるまい少し話が脇道に外れたが、実はもつて顧客に納得の行く様な作をつくつて欲しい。それがと佛心に死人の様な表情でなく、生きとしとしの演じを示して欲しいと言ひたかったのである。(完)

The image is a collage of several Japanese newspaper clippings from the early 20th century. It includes:

- A large advertisement for a clothing store, "モモキヤ 洋服", located at "白銀通り 前駅平" (Hakubini-dori, before the station, Heisei).
- An advertisement for a medical practice, "谷口 医院" (Yokoyama Hospital), with a doctor's name, "本坑(山崎ヤス子)" (Ishizuka Yasuko).
- An advertisement for a theatrical production, "開店披露 製材工、建具工數名", featuring "大進産業株式会社 平支店" (Taishin Seisaku Kabushiki Kaisha, Heisei Branch Office).
- Small snippets of other ads, including one for "内堀坑" (Nabori Pit) and another for "内堀坑佐々木修一" (Nabori Pit Sasaki Shūichi).